



会長 菅原 慶一
幹事 小野寺 伸浩
会報 高田 次雄 村上 武彦
 森田 峯男
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2663回例会 2018. 9. 27 No.12

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・菅原慶一会長 熊谷敏明会員のスピーチに期待して。
- ・熊谷敏明会員 本日のスピーチよろしくお祈りします。剣道についてお話しします。
- ・鈴木彦太会員 熊谷敏明会員のスピーチ並びにゲスト育英学園の先生をご歓迎します。
- ・飯塚仁哉会員 熊谷敏明会員のエネルギッシュな話を楽しみにしております。
- ・佐藤幸一会員 熊谷敏明会員のスピーチ、大いにご期待いたします。
- ・江川元徳会員 秋風、秋雨、気候の変化激しい。皆さん体の対応に気をつけて!!
- ・八谷郁夫会員 熊谷敏明会員のスピーチ楽しみにです。
- ・高田次雄会員 昭和29年の今日、台風15号のため青函連絡船洞爺丸転覆。死者、行方不明者1,175人。日本最大の海難事故、ほかに十勝丸、北見丸、日高丸、第十一青函丸も沈没、死者289人。又、昭和33年の今日、狩野川台風、神奈川県に上陸。死者、行方不明1,269人。又の又、昭和34年の今日、伊勢湾台風（15号）が紀伊半島に上陸。東海地方に史上空前の被害。死者、行方不明5,041人（観測史上最大）。9月は二十日と二十一日、誠に台風の日ですね。台風24号が日本縦断を狙っているようです。十分に気をつけましょう。
- ・菅原文之会員 熊谷敏明会員のスピーチに期待して。
- ・佐藤静市会員 熊谷敏明会員のスピーチに期待して。
- ・猪股育夫会員 熊谷敏明会員のスピーチに期待して。9月22日のクリーンキャンペーン中止とテイラーさん歓迎バーベキュー大会中止は残念でした。

- ・佐藤早智子会員 先日、テイラーちゃんと老人ホーム慰問の為にダンスの練習をしました。覚えのいいのには、驚きました。一緒に慰問できる日も近いかもしれません。
- ・村上武彦会員以下 本日のスピーチに期待して。佐々木崇会員 千葉吉男会員 山田直志会員 佐々木源悦会員 高橋利光会員 山田正会員 布施孝尚会員 武川毅会員 及川昭宏会員 杉田広仁会員 千葉正宏会員 伊藤幸子会員 二階堂恭子会員 後藤和人会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原慶一会長

9月も最終の例会となりました。先週土曜日、本来は長沼の地においてクリーンアップ湖沼群、そして留学生テイラーさんの歓迎会と続くはずでしたが、あいにくの雨によりすべて中止となりました。本当に残念なことでした。今週は昨年に続き第二回目の参加となります、産業フェスティバルが9月30日(日)、迫体育館で行われます。担当委員会のみなさん、大変ご苦勞様ですが宜しくお願い致します。また、当日は多くの会員が足を運んでいただくことを期待します。9月25日(火)に仙台RCにおいて「ロータリー設立100周年を控えて子クラブとの連携」と題してフォーラムが行われ、当クラブからは布施孝之会員、氏家良典会員が参加され、先日例会にお越しいただきました加藤委員長の司会のもと、一緒に参加された山形RCの方々とお話をいただきました。内容は親クラブ仙台RCと子クラブである当佐沼RCの、そして同じく子クラブの山形RCの発足当時の歴史、そして今後のかかわり方についての討議でした。親クラブ仙台RCも創立100周年を数年後に控え、その関係について

より良きものとなるよう検討していきたいとする趣旨のものでした。当日は仙台RCの会員が約80名、佐沼RCが4名、山形RCが5名という参加人員のなかで積極的な将来に向けての討議が行われました。当クラブの運営においてもたいへん参考になる内容のものでした。

次週10月6日(土)は、恒例の少年少女剣道大会です。大畑好司委員長はじめ、青少年奉仕委員会のみなさん宜しくお願い致します。剣道大会への会員の皆様の積極的な参加をお願い致します。

幹事報告 小野寺伸浩幹事

- ・名取RCより、創立50周年記念誌が届く
- ・余目RCより、佐沼RC・余目RC交流例会の案内
日 時 10月16日(火)
・ゴルフ 9:30~ 湯の浜カントリークラブ
・例会 18:00~ 湯の浜温泉 いさごや
登録料 宿泊 18,000円 日帰り 10,000円
- ・移動例会（職場訪問）のお知らせ
日 時 10月11日(木) 12:30~
場 所 弥勒寺（「ポスト」にて食事）
- ・剣道大会（10/6）のプログラムに広告を掲載を希望する方は、早目に大畑好司委員長に連絡して下さい。

各委員会報告

- ・社会奉仕委員会（布施孝尚委員長）
9月30日(日)に開催されます、登米市産業フェスティバルに当クラブも出展致します。会員皆様のご参加ご協力をお願い申し上げます。（9:30~15:00）

今週のスピーチ

「剣道についての解説・RC剣道大会の楽しみ方」
熊谷敏明会員

佐沼ロータリークラブ主催の剣道大会が、来週開催されます。毎年剣道の試合を見てもよく分からないとか、審判の先生たちが何段だとか、いろいろときかれますので、今日は剣道について簡単にお話したいと思います。資料に沿って進めてまいります。

1. 剣道の理念
剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である、と言われております。剣道は、ただ単に勝った負けたということだけでなく、それを通して品格や人間としての円熟さを増していくということを目的にされております。「剣道修練の心構え」というものが全日本剣道連盟にあります。
2. 剣道の段位と称号について
昭和27年に全日本剣道連盟が創立され、翌28年に段位、称号を制定しました。この時は初段から五段まででした。昭和32年に柔道が初段から十段までありましたので、柔道の段位制度と均衡を保つために、剣道も初段から十段までと改めた歴史があります。平成12年（2000年）に九段と十段が廃止になり

ましたので、今は八段が最高位となっております。級は6級から1級まであります。6級から1級までは、各市町村の剣道連盟が級審査をし決めております。大体年1回受けて、普通の場合小学1年生から始めて1年に1階級ずつ上がり、6年生で1級になりますが、途中から始めた人は飛び級というのもあります。

初段から五段までは、各都道府県の剣道連盟が審査をします。初段から三段までは登米と栗原で交互に年に1回行っております。四段、五段は宮城県の県武道館1ヶ所でしか行いません。六段以上になりますと全日本剣道連盟が全国レベルの審査を行う形になります。初段は満13歳以上という規定があります。実際は中学2年で初段をとるという形になります。それぞれの段位の間には修業年数があります。八段に関しては46歳以上という規定があります。合格率は1%未満です。司法試験より難しいと言われております。

称号には、錬士、教士、範士があり、それぞれに受審資格、受審条件があります。錬士は剣理に錬達し、識見優良なる者、教士は剣理に熟達し、識見優秀なる者、範士は剣理に通暁、成熟し、識見卓越、かつ人格徳操高潔なる者という付与基準があります。そのため、同じ六段であっても、ただの六段と錬士六段、錬士七段、教士七段、教士八段、範士八段に分かれており、範士八段が最高位となります。有段者の数は、2008年全日本剣道連盟の調査によりますと、剣道人口166万人のうち148万人です。宮城県の高段者数は257名で、範士八段1名、教士八段2名、教士七段193名、錬士七段及び七段61名となっております。

3. 剣道試合の見方

試合場は1辺が9~11メートルの正方形の中で試合をします。小学生から一般まで同じです。その中で竹刀を使って行います。

剣道のルールは、全日本剣道連盟試合審判規則及び細則によります。

有効打突とは、充実した氣勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものとする。竹刀は3尺6寸あります。打った後でガッツポーズをしたり、喜んで走り廻ったりすると、取り消しになります。残心のないものは一本ではありません。それが剣道のルールです。打突が確認されない場合は、審判さんに声を掛けて検討します。是非小学生の剣道大会であっても、そういったところを見ていただきたいと思っております。

4. 竹刀各部の名称

